



自治大学校では、将来の地方公共団体を担う幹部候補生向けの研修を実施しています。
各自治体の人事担当者の皆様、ぜひ研修生の派遣をご検討ください！

自治大学校の研修のポイント

令和7年度から、自治大学校の講義内容や研修環境を体験できる「体験入校コース」を新たに設置します。(上記一般研修課程の講義課目の一部を受講、年3回各3日程度実施予定)
自治大学校への研修派遣を検討している団体や自治大学校の研修に興味のある地方団体職員の方は是非ご参加下さい！

【多種多様な研修内容】

第一線で活躍する講師陣による、法制課目、公共政策課目、行政経営課目や地方公共団体が担う行政分野の全般にわたる総合的な研修を実施することにより、幅広い知識や視野の習得が可能です。

【演習主体の研修体系】

講義の受講にとどまらず、研修生が主体的に取り組む政策立案演習など演習課目を中心とした研修体系を通じて、自ら考え、判断できる専門的かつ実践的な能力を養成します。

【将来に続く繋がり】

全寮制の宿泊研修を通じて、全国から集まる研修生同士の共同生活により築かれた仲間との絆が、今後の公務員人生においてかけがえのない財産になります。

研修課程一覧

一般研修課程	課程	対象・内容	研修期間	
	第1部課程	都道府県・指定都市等の管理職への昇任を目指す課長補佐・係長相当職の職員	4.5か月	・令和7年5月8日～9月12日 ・令和7年10月21日～令和8年3月6日
	第2部課程	市町村の管理職への昇任を目指す課長補佐・係長相当職の職員	2.5か月	・令和7年5月27日～8月7日 ・令和7年9月2日～11月14日 ・令和7年12月5日～令和8年3月4日
	第1部・第2部特別課程	都道府県及び市区町村の課長補佐・係長相当職の女性職員	1か月	・令和7年8月29日～9月26日 ・令和8年1月30日～2月27日
	第3部課程	都道府県及び市区町村の課長職以上の職員	1か月	・令和7年7月15日～8月8日

※第2部課程は法制集中研修を実施

専門研修課程	課程	特記事項	研修期間	
	税務専門課程 税務・徴収コース	・徴税組織のリーダー育成や徴税部門のマネジメント能力向上を目指した研修 ・修了者は「地方税徴収事務指導者」として認定	1か月	・令和7年10月20日～11月21日
	税務専門課程 会計コース	・税理士法に基づく指定研修 ・修了試験の合格により、必要な税務事務経験年数を満たすと税理士試験が免除	<通信研修> 3か月 <宿泊研修> 3か月	<通信研修> 令和7年3月中旬～6月中旬 <宿泊研修> 令和7年7月4日～10月3日
	監査・内部統制専門課程	・地方自治法に基づく指定研修 ・修了により、外部監査契約を締結できる者に必要な行政実務経験年数が10年以上から5年以上に短縮	1か月	・令和8年1月16日～2月26日

自治大学校の主な研修内容（令和6年度実績）

最新の政策課題

- 【自治体DX】・我が国におけるDXの動向 ・自治体DXの推進と地域社会のデジタル化
・オープンデータの活用、AI技術の活用 ・DX時代の人材育成
- 【地方創生】・地域経済の活性化と産業政策 ・観光による地方創生
・地域政策とまちづくりの課題
- 【防災・減災】・災害危機管理 ・地域の防災対策
- 【子育て】・少子化対策 ・子供の貧困対策

常に時代の変化に
対応した研修内容
を提供

特別研修の実施（短期間で個別の行政分野の知識の習得図ります）

- デジタル人材確保・育成特別セミナー：デジタル人材の育成を目指す人事担当課向けの研修
- DX推進リーダー育成特別研修：DX推進リーダーに必要なスキルの習得
- 外部デジタル人材（DX推進リーダー等）特別研修：外部人材が行政組織で業務を遂行する上で必要な知識や情報を習得
- 地域脱炭素研修：脱炭素施策の企画・提案を目的とした研修

自治大学校の主な講師陣

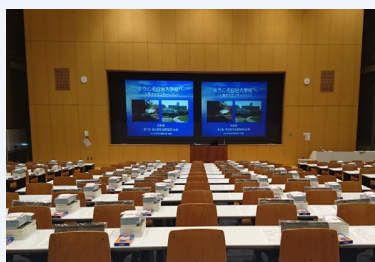
- | | |
|------------------------------|--------------------------------------|
| ◆ 稲継 裕昭 早稲田大学政治経済学術院教授 | ◆ 高田 朝子 法政大学経営大学院イノベーション・マネジメント研究科教授 |
| ◆ 遠藤 研一郎 中央大学法学部長・教授 | ◆ 高橋 滋 法政大学法学部教授 |
| ◆ 大杉 覚 東京都立大学法学部教授 | ◆ 辻 琢也 一橋大学大学院法学研究科教授 |
| ◆ 金井 利之 東京大学法学部・大学院法学政治研究科教授 | ◆ 土居 丈朗 慶應義塾大学経済学部教授 |
| ◆ 北村 喜宣 上智大学法学部教授 | ◆ 堀場 勇夫 青山学院大学名誉教授 |
| ◆ 小西 砂千夫 地方財政審議会会長 | ◆ 牧原 出 東京大学先端科学技術研究センター教授 |
| ◆ 渋谷 秀樹 立教大学名誉教授 | ◆ 宮脇 淳 北海道大学名誉教授 |
| ◆ 神野 直彦 東京大学名誉教授 | |

※敬称略

●その他、地方団体の首長、中央省庁の第一線で活躍する行政官、民間実務者などによる講義も実施

自治大学校の研修施設・研修環境

- ・研修棟 大教室(430人用1室、130人用2室)、中教室(60人用2室)、演習室(24人用13室)ほか
- ・厚生棟 食堂(280席)、図書室、集会室、自主討議室
- ・寄宿舎 一般宿泊室(390室) ※個室、シャワートイレ完備、各階に談話室あり
- ・講堂、体育館、グラウンド、テニスコート



(大教室)



(演習)



(図書室)



(寄宿舎)

研修内容の詳細は、自治大学校HP掲載の「令和7年度研修計画」をご確認ください。

<https://www.soumu.go.jp/jitidai/kensyukeikaku.htm>

【お問い合わせ先】

総務省自治大学校教務部 | 〒190-8581 東京都立川市緑町10番地の1

TEL: 042-540-4502 E-mail: jitidai-kyoumu@soumu.go.jp